

藤沢市下水道管路施設包括的民間業務委託 公募型プロポーザル実施要領等に関する質問・回答書

NO	質問箇所		質問内容	質問回答
	様式No	頁		
質問1	様式IV-4		維持管理業務の受託実績について、契約金額が5万円以上のものと記載がありますが、随意契約による見積書(請書や手数料)も含まれるのでしょうか。含まれる場合、見積書(請書や手数料の提出物の控え)が根拠資料に該当するか、また、根拠資料には委託期間の記載が無い等、記入出来ない欄については空白でよろしいでしょうか。	維持管理業務の受託実績については、随意契約による見積書(請書や手数料)も含まれます。また、見積書(請書や手数料の提出物の控え)を根拠資料とする場合、記入できない欄については空白で提出してください。なお、根拠資料や記載内容に疑義が生じた場合は、本市から事業者にお問い合わせを行い、確認させていただきます。
質問2	様式 IV-4 IV-5 IV-6 別表1 IV-7 別表2 その他の様式	21 22 23 24	実施要領P17の企画提案書作成にあたっての留意事項に、「参加者名は正本の表紙のみに記入し、その他には社名、ロゴマーク、技術者名等、参加者を特定できる表記はしないこと」と記載されていますが、左記様式には記載例にもあるとおり、企業名や技術者名を記載することになっているので、記載例のとおり企業名、技術者名を記載することよろしいでしょうか。 この表現は、副本の表紙のことと解釈してよろしいでしょうか。 その他の様式で自由記述の場合も必要に応じ企業名を記載してよろしいでしょうか。	正本には表紙を含む提出書類に、記載例のとおり、参加者名、社名、ロゴマーク、技術者名等を記載してください。 副本には表紙を含む提出書類に、参加者名、社名、ロゴマーク、技術者名等、参加者を特定できないよう表記を行わない、もしくはマスキングを行ってください。なお、副本に含まれる添付資料(資格者証、保険証の写し等)にはマスキングを行ってください。 その他の様式における自由記述の場合も、正本以外には参加者を特定できないよう表記を行わない、もしくはマスキングを行ってください。
質問3	—	—	「参加者名は正本の表紙のみに記入し、その他には社名、ロゴマーク、技術者名等、参加者を特定できる表記はしないこと。」とありますが、企画提案書の各様式では、社名、技術者名等の記述を求められており矛盾が発生しているため、記載方法についてご教示願います。	
質問4	—	—	提出書類について、正本と副本では表紙以外の内容は同じである認識でよろしいでしょうか。	
質問5	様式 IV-5	22	記載にあたっては、企業全体(本社、支社等)の技術者数について記載すること。なお、各資格10名を上限とすること。とありますが、有資格者数の欄は各企業の有資格者数が10名以上いても10名を上限に記載することよろしいでしょうか。 なお、企業の全体の技術者数を記載する欄がないのと、10名を上限とした考え方をご教示願います。	様式IV-5に記載のとおり、有資格者数が10名以上いる場合でも10名を上限として記載してください。 なお、有資格者が大勢いる場合には全ての有資格者の証明書等を提出することとなり、双方において負担となることから、負担を軽減するために制限を設けております。
質問6	様式 IV-6 別表1		実施体制図に企業名と人数を記載することとなっていますが、この人数は実際に業務を担当実施する人数を記載するのでしょうか、●●●(法人)の会員は●社あり、会員が協力して担当業務を実施していくこととなるため、かなりの人数となります。 よって、●●●(法人)は、別表1の業務実施体制は様式IV-6に記載した人数すべてについて記載するのではなく、統括責任者及び業務責任者だけ記載することよろしいでしょうか。(法人の性格上、会員●社の社員情報はありません。なお、会員●社の技術者数等の社員人数は調査を行いほぼ把握しています) ※固有名称及び会員社数をマスキングしております。	業務実施体制(別表1(別添のExcel))には、現在予定している業務を実施する企業名及び配置する技術者名を記載してください。 実施体制図には、現在予定している業務を実施する企業名及び人数を記載してください。
質問7	様式IV-10	27 7-2	「本市との窓口対応における方法について記載すること。」とありますが、例えばSNSアプリを導入する場合、貴市のセキュリティ上問題がありますか。	基本的にSNSアプリの導入については、セキュリティに関する庁内関係部署との協議が必要となります。なお、下水道部で所有している通信機器(タブレット端末、スマホ等)があり、一定の制限はありますが活用の可能性はあります。

藤沢市下水道管路施設包括的民間業務委託 公募型プロポーザル実施要領等に関する質問・回答書

NO	質問箇所		質問内容	質問回答
	様式No	頁		
質問8	様式IV-11	28 7-4	「幹線管きよ、圧送管、伏越し、貯留管および調整池における点検の実施計画について記載すること。」とありますが、幹線管きよ、貯留管、調整池は調査業務に含まれている(要求水準書 P17 3章2(3)カ)ため、「点検の実施計画」は「点検・調査実施計画」と読み替えてもよろしいでしょうか。	ご指摘のとおり、7-4については「圧送管、伏越しの点検」と「幹線管きよ、貯留管及び調整池の調査」について記述してください。様式集を修正します。
質問9	様式IV-11	28 7-5	「藤沢市下水道ストックマネジメント実施方針に基づく管路調査における実施計画について記載すること。」とありますが、幹線管きよ、貯留管、調整池は本設問の「管路調査」に当たらないと考えてよろしいでしょうか。	幹線管きよ、貯留管、調整池は、藤沢市下水道ストックマネジメント実施方針に基づく管路調査には当たりません。
質問10	様式IV-11	28 7-6	「藤沢市下水道ストックマネジメント実施方針に基づく管路調査における実施計画について記載すること。」とあります。計画を立てる際に必要な本委託対象の管路施設の調査年次、またはリスク評価等調査の優先度がわかるデータの貸与は可能でしょうか。	データの貸与は可能です。資料貸与の申請者に別途連絡いたします。
質問11	様式IV-11	28 7-6	調査実施において ①ストックマネジメント実施方針の優先順位の変更、②取付管を含む調査エリアの変更は可能でしょうか。	①、②ともに、変更はできません。
質問12	様式 IV-19	36	見積金額内訳書の作成に伴う質問 ①下水道用地管理業務 要求水準書39 白旗廻り調整池護岸27箇所(業務期間中に27箇所)について、具体的に内容、場所、実施方法等をご教示お願いします。 ②住民対応業務の修繕業務 要求水準書P22～23、37 修繕で、人孔蓋交換が全体予定数量615箇所となっていますが、人孔蓋は委託者より材料支給されるのでしょうか。	①石積擁壁における間知石の隙間から生えてくる樹木を除去し、残った切り株に対して枯殺処理を行うものです。 ②φ600mmの蓋・受枠・調整リングを本市から支給いたします。ただし、蓋の規格等が異なる場合は、協議のうえ実施します。
質問13	公募型プロポーザル実施要領等に関する質問・回答書 質問4	—	下水道施設への運転調整等に係る資料とはどのような資料を想定されていますでしょうか。	作業計画書(作業日時、実施体制、緊急連絡先等)を作成していただくことを想定しております。
質問14	公募型プロポーザル実施要領等に関する質問・回答書 質問25	—	委託者が実施した各年の修繕・改築選定業務委託毎に優先順位が検討・完了されていることについて承知しました。一方で、「修繕・改築計画の策定」では、全体(複数年の診断を取りまとめた際)での優先度の再設定が必要になると思料致しますが、いかがでしょうか。	ご理解のとおりです。
質問15	公募型プロポーザル実施要領等に関する質問・回答書 質問28	—	「著しく不相当となった場合」の基準につきまして例示いただけないでしょうか。	国や県等からの通知等を踏まえ、本市庁内の関係部署において判断するため、現時点における具体的な例示はできません。

藤沢市下水道管路施設包括的民間業務委託 公募型プロポーザル実施要領等に関する質問・回答書

NO	質問箇所		質問内容	質問回答
	様式No	頁		
質問16	公募型プロポーザル実施要領等に関する質問・回答書 質問29	—	最終版のリスク分担表の開示時期についてご教示ください。	質問回答における公表資料の修正版については、優先交渉権者決定後に優先交渉権者へ提示いたします。
質問17	公募型プロポーザル実施要領等に関する質問・回答書 質問30	—	同上	
質問18	公募型プロポーザル実施要領等に関する質問・回答書 質問31	—	同上	
質問19	公募型プロポーザル実施要領等に関する質問・回答書 質問32	—	同上	
質問20	公募型プロポーザル実施要領等に関する質問・回答書 質問34	—	同上	